

平成18年7月 教育研究評議会議事録（案）

・日 時 平成18年7月13日（木）13時58分～17時30分

・場 所 亥鼻総合教育研究棟2階講義室

・出席者 古在学長，山根，宮崎，天野，安田，藤澤，各理事
西村，柿原，廣井，石垣，野口，菊池，秋元，金子，徳久，堀江，遠藤，
西尾，三上，伊勢崎，上野，北村，山内，嶋津，三宅，安藤，宮埜，
田村，辻，正木，小倉，島倉，石川，河野，土屋，三橋，各評議員
（36名）
陪 席：木南監事
（欠席者：明石，多賀谷，中谷，犬伏，守屋，齋藤，）

・前回教育研究評議会議事録について
原案どおり承認された。

・審議事項

1．新教員組織（准教授，助教，新助手）への移行に関する基本的考え方について
学長から新教員組織（准教授，助教，新助手）への移行（平成19年4月）に
関する全学的な方針（基本的考え方）について，組織・人員計画委員会の提案を
踏まえ審議願いたい旨提案があった後，安田理事から資料1-1，1-2に基づ
き説明があり，意見等がある場合には1週間以内に文書にて，安田理事まで連絡
することとされた。

2．普遍教育カリキュラムの改革（案）について

学長から「普遍教育センター」設置に関する答申を基本理念として普遍教育セ
ンター企画部会において審議された，普遍教育カリキュラムの改革（案）につい
て，審議願いたい旨提案があった後，宮崎理事から改革概要の説明があり，詳細
について北村普遍教育センター長から説明があった。

主な意見は次のとおり

- ・コミュニケーション・リテラシー科目は，平成21年度までに良いものを作り学部
に提示したい。
- ・教養コア科目の6群は確定したものではない。9月末までには決定したい。
- ・普遍教育科目の改革において，今まで何が問題であったのかが分からない。
- ・教養教育が大きく変われば大変な事になる。
- ・総合大学としての特徴が，普遍教育にあると思う。

- ・入学を認めた以上は補修授業の必要性はあると考えている。
- ・開講する全ての普遍科目について、評価を行う。
- ・履修基準（卒業要件）のタイプは、部局毎に選定する。

3．授業料免除について

学長から平成18年度前期授業料免除決定の修正に係る対応策について、審議願いたい旨提案があった後、宮崎理事から資料3に基づき説明があった。

質疑終了後、学長及び役員から謝罪があった。

主な意見は次のとおり

- ・申請学生に落ち度はなく、大学側のミスである。
- ・職員の処分については、厳正に対処する。
- ・超過額は事務的経費の節減等で補填するよう努力する。
- ・免除学生間に不公平はないのか。
- ・どの様な結論であっても問題は生ずるので、不公平感はある。
- ・公表についてはホームページ、掲示板に掲載する。
- ・本質的に起こり得る事件であり、今後より一層の専門性を高めることについて検討願いたい。

4．平成18年度ティーチング・アシスタント経費配分計画（案）について

学長から平成18年度以降にかかるティーチング・アシスタント経費配分計画について、審議願いたい旨提案があった後、宮崎理事から資料4に基づき説明があった。

主な意見は次のとおり

- ・教育を行っている部局が要求する方法としなければいけないのではないのか。
- ・要求方法については、検討課題としたい。
- ・特別配分額15%を明確にして頂きたい。
- ・特別配分額15%は今後も続け、現時点ではシミュレーションである。
- ・一律配分はおかしいと思う。配分には考慮願いたい。
- ・この方法では、薬学、看護学研究科が影響を受ける。
- ・平成17年度実績額を考慮願いたい。

・報告事項

1．中期目標終了時の評価について

天野理事から中期目標期間終了時の評価について、資料5に基づき説明があった。また、各部局に対する資料作成、協力要請等について周知依頼があった。

2．部局間交流協定の締結について

天野理事からサンノゼ州立大学コミュニケーション学部と先進科学研究教育セ

ンターとの部局間交流協定締結について，資料 6 に基づき報告があった。

3．平成 19 年度大学入試センター試験千葉大学試験場別分担（案）について

三橋学生部長から平成 19 年度大学入試センター試験志願者推計数に基づく本学の分担数及び各試験場の分担（案）について，資料 7 に基づき報告があった。

4．自然科学研究科・園芸学部改組について

宮崎理事から平成 19 年度より予定している自然科学研究科及び園芸学部の改組計画が，大学設置・学校法人審議会の事前伺いにおいて届出により設置が認められることを受け，設置届出について，資料 8 - 1 ~ 8 - 3 に基づき報告があった。

主な意見は次のとおり

- ・自然科学研究科の改組における教員の配置は，大学院の専任となる。

5．第 55 回関東甲信越地区大学体育大会の日程等について

三橋学生部長から本年度千葉大学，横浜国立大学及び横浜市立大学が当番校となって開催される第 55 回関東甲信越地区大学体育大会の日程等について，資料 9 に基づき報告があった。

6．学長と学生との懇談会について

宮崎理事から本年度実施した学長と学生との懇談会の概要について，資料 10 に基づき報告があった。

7．千葉大学の平成 17 年度決算について

学長から平成 17 年度の千葉大学決算について，資料 11 に基づき報告があった。

8．千葉大学承認 TLO について

天野理事から 7 月 7 日（金）に承認された千葉大学承認 TLO について報告があり，引き続き 7 月 27 日（木）に開催する千葉大学承認 TLO 設置記念式典について，資料 12 に基づき説明があった。

9．第 26 回産官学フォーラムについて

天野理事から 7 月 19 日（水）に開催する第 26 回産官学フォーラムについて，資料 13 に基づき説明があった。

10．平成 18 年度オープンリサーチについて

天野理事から 9 月 18 日（月）（敬老の日）に開催する平成 18 年度オープンリ

サーチについて、資料14に基づき説明があった。

- 1.1 .多目的利用分散型学術成果等データベースシステム(CUFA-DB)の活用について
天野理事から多目的利用分散型学術成果等データベースシステム(CUFA-DB)の活用促進を図るため、入力支援方法及び今後の活用情報等について、資料15に基づき説明があった。

主な意見は次のとおり

- ・入力方法等の説明を要するものでは、入力支援としては適正なものとはいえない。
- ・今回の主旨は、認証評価のための研究業績3件を入力するためにテクニカルなアシスタントを付けること、学外に対する情報提供と考えていただきたい。

1.2 .その他

- (1)「安全・安心な次世代人間環境の創出とそのマルチスケール計画」について
島倉評議員から7月28日(金)に開催する「安全・安心な次世代人間環境の創出とそのマルチスケール計画」キックオフワークショップについて報告があった。

- (2) ディズニー・アート展について

野口工学部長から7月15日(土)から東京都現代美術館にて開催されるディズニー・アート展について案内があった。

- (3) 連続テレビドラマの放映について

宮崎理事から先般西千葉キャンパスで撮影が行われたテレビドラマ「下北サンデーズ」が本日21時から放映される旨案内があった。

- (4) 組織・人員計画委員会について

安田理事から本年1月に人事計画検討委員会から出されたWG報告を一読願いたい旨依頼があった。また、同報告を学内ホームページに掲載する旨報告があった。

- (5) 秋の防災訓練について

藤澤理事から秋の防災訓練を11月8日(水)に実施を予定している旨説明があった。

学長から次回(9月14日)の教育研究評議会の開催場所は、松戸地区を予定している旨発言があった。

以 上